

調査

地方創生におけるEBPMのためのデータ分析

信金中央金庫 地域・中小企業研究所 上席主任研究員
峯岸 直輝

<概要(内容一覧)>

第1部:地域の稼ぐ力・経済成長要因・経済波及効果の分析方法

- 1.特集「地方創生におけるEBPMのためのデータ分析」について
- 2.地域の経済成長率と地域間・地域内の所得格差および産業の集中度・多様性
 - (1) 地域の経済成長率と地域間・地域内の所得格差～変動係数・ジニ係数
 - (2) 産業の集中度・多様性～HHIと集積の経済(「地域特化の経済」と「都市化の経済」)
- 3.地域の産業構造からみた「稼ぐ力」の算出手法と経済成長(衰退)要因の解析方法
 - (1) 地域の経済循環と地域所得モデル(所得乗数)～地域別の消費性向・移入性向
 - (2) 地域経済基盤分析(BN分析)～特化係数・修正特化係数と「稼ぐ力」の計量化
 - (3) 地域の経済成長(衰退)要因の解析方法～シフト・シェア分析
- 4.『県民経済計算』からみた各都道府県の経常収支、労働分配率、家計貯蓄率
 - (1) 県民経済計算の留意点
 - (2) 域外との取引(域外勘定)～経常収支と貯蓄投資バランス
 - (3) 労働分配率～分析用途に応じた複数の計測方法
 - (4) 家計貯蓄率～家計全体の雇用者報酬以外の収入状況も把握
- 5.『地域産業連関表』による産業構造分析・経済波及効果の算出手法
 - (1) 地域産業連関表の仕組み
 - (2) スカイライン分析～スカイラインチャートで産業構造を「見える化」
 - (3) 列和・影響力係数と行和・感応度係数
 - (4) 政策効果の測定～経済波及効果の算出手法

第2部:都市の地域特性の解明・類型化の手法と人口分析

- 1.「都市の地域特性の解明・類型化の手法と人口分析」について
- 2.都市について～都市の特徴と課題、GISの活用と都市機能による分類方法
 - (1) 都市の特徴と課題～人口規模、人口密度、DID(人口集中地区)、昼夜間人口比率
 - (2) 都市機能による分類方法
- 3.機械学習による都市の地域特性の解明と類型化の手法・実践
 - (1) 都市の地域特性の解明と類型化の手法～決定木、樹形図、k-means法、主成分分析
 - (2) 主成分分析による都市の地域特性の解明と類型化の実践
- 4.人口分析:自然動態～出生数と死亡数を決定付ける要因
 - (1) 全国の出生数と死亡数の長期的な推移と都道府県別の人口変動要因の現状
 - (2) 出生数～合計特殊出生率、有配偶出生率、平均初婚年齢
 - (3) 死亡数～年齢調整死亡率、標準化死亡比、平均寿命・平均余命
- 5.人口分析:社会動態～地域間の転出入の状況と人口移動の要因分析の方法
 - (1) 地域間の転出入の状況～人口移動OD表・遷移確率行列、コーホート変化率
 - (2) 人口移動の要因分析の方法～移動選択指數、修正重力(グラビティ)モデル
- 6.将来の人口予測の方法～コーホート変化率法、コーホート要因法
- 7.おわりに

(注) 本稿は原則、第1部は2024年10月17日、第2部は2025年2月4日現在の情報に基づき記述している。